

**研究テーマ：ウェブ情報のアーカイブ化促進に資する技術の開発・実証
(1/2)
(プロジェクト番号JGN2-A16063)**

研究機関：富士通株式会社

研究の概要：

本開発・実証実験は総務省の委託に基づき実施するものである。平成16年度にインターネット上のウェブ情報をアーカイブ化するシステムの構築を行い、幾つかのテーマを設定して実証実験を行った。平成17年度はこのシステムをさらに改修し、主に以下のテーマを設定して実証実験を行う。

(1) アーカイブ連携

複数のウェブアーカイブに保存されたコンテンツ間でハイパーリンクが存在している場合に、アーカイブ間を連携させ、シームレスに利用者が閲覧できるためのしくみ

(2) 更新状況表示

更新されていくウェブページを継続的に収集保存していく場合、それらを利用者が閲覧する際に、更新頻度や更新箇所を視覚的に把握できるように表示するための技術

(3) 情報抽出

ウェブ情報を収集し、組織化して保存・提供していくにあたり必要になる、収集すべき情報の基点（URL）や範囲を半自動的に抽出する技術、また収集した情報に対するメタデータを半自動的に抽出・付与するための技術

(4) メタデータ体系の更なる検証

平成16年度に確立したウェブアーカイブに関するメタデータ体系の改良、検証

研究の目的：

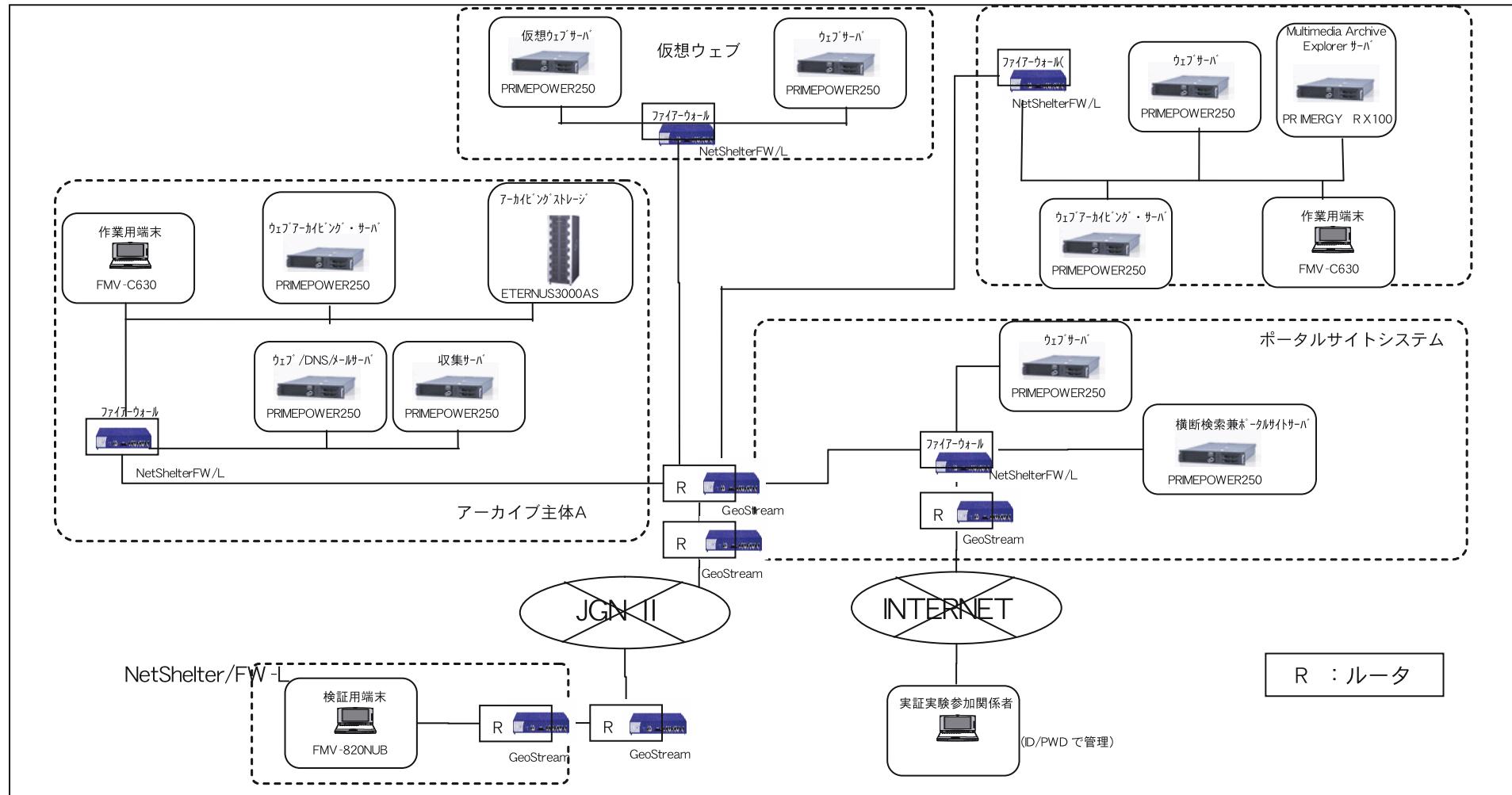
ウェブ情報（ウェブコンテンツ）にはデジタル化時代の知識・文化が結集されており、それ自体がデジタル時代の貴重な文化遺産であるが、日々の更新による消去・散逸が発生しやすい。こうしたことから、海外においてはウェブコンテンツのアーカイブ化が開始されているところ、わが国においては国立国会図書館が実験プロジェクトを開始する一方、e-Japan重点計画2004等において、ウェブコンテンツのアーカイブ化の一層の推進に向けた取り組みを講ずることとされている。

本件は、ウェブ情報アーカイブの利活用の目的、分野及びサービス可能性の具体化及び明確化を念頭に置き、ウェブコンテンツのアーカイブ化・利活用を促進するための技術・仕組みを構築・実証するものである。

**研究テーマ：ウェブ情報のアーカイブ化促進に資する技術の開発・実証
(2/2)
(プロジェクト番号JGN2-A16063)**

研究機関：富士通株式会社

実験機器構成：



研究開発状況：

けいはんなプラザ・ラボ棟にプロジェクトルームを設置し、実験機器を構築し、システム開発を実施している。本開発・実証で取り扱うウェブコンテンツを閲覧・検証するために、実験システムと検証用拠点を高速・大容量回線で接続し、リッチコンテンツデータをストレス無く、送信させるためにJGN IIを使用している。

今後の予定：

(まとめ)

平成18年2月から今年度の実証実験を実施し、3月末を目処に成果を取りまとめる予定。

将来の展望：

(研究開発成果)

開発・実証実験の成果については、総務省より報道発表等により公表される予定である。地方自治体等のアーカイブ主体において、成果物の活用が期待される。